



【バスケットボール少年男子2回戦・青森―大阪】青森は第4クォーターに蝦名隼大(八学光星高)がシュートを決め、42―52と追いつける。福井県営体育館



## 少年男子 2回戦敗退

バスケットボール

(福井県営体育館ほか)

―青森県関係分

▽少年男子2回戦

大阪 66―86 青森

(選抜) 14―11 (選抜)

18―14  
18―27

### 競り負け悔やむ

○：バスケットボールの少年男子2回戦で、格上の大阪相手に惜敗した青森チーム。第4クォーターでは一時リードする場面もあったが、最後は競り負け、蝦名隼大(八学光星高)は「勝ち切らなかった」と悔しさをにじませた。

攻撃に火が付いたのは後半。蝦名と山本崇瑛(工大一高)の連携プレーなどで

2連続3ポイントシュートを決めるなど勢いに乗ったが、反撃の遅さが響いた。一方、守備面では収穫も。相手チームが得意とするインサイド攻撃をしっかりと抑えることを意識し、格上相手に食らい付いた。坂尻侑生主将(八学光星高)は「悔しい部分もあるが、自分たちのやりたいことはできていた」と振り返った。